

介護共済

『あなたの仕事と介護の両立』を支援します。



介護

**参加費
無料!**

※通信費用は参加者さま
ご負担となります。



セミナー

【日時】 2022 第4回 7/12 (火) 18:00 ~ 19:30
2022 第5回 7/17 (日) 13:30 ~ 15:00

※ 両日とも同じ内容ですので、ご都合に合わせてご参加ください。

第1部 約60分

「介護がはじまったら仕事はできるの?
～仕事と介護の両立のために～」

株式会社ニチイ学館 介護福祉士
佐野文枝氏・長嶋律子氏

第2部 約30分

「介護共済の保障内容について」

UAゼンセン共済事業局部長
長岡英博・秋田泰宏

お申し込み方法

資料のお届けにお時間をいただきますので、7月4日(月)までに登録ください。

各回 先着500名限定

参加登録

URLのご案内

資料のお届け

PC・スマホ
参加可能

配偶者・親の
参加も
大歓迎!



ささえさん

参加登録 (12日)



参加登録 (17日)



※Zoomアプリは事前にインストールが必要です。

※no-reply@zoom.usからの受信ができるよう設定ください。

※登録後、参加URLをご案内しますが、参加者一人一人個別のIDになりますので、他の方との共有はできません。

また、URLのご案内メールが届かない場合は、再度登録ください。

※資料のお届けは、登録いただいたご住所となります。ご都合の良いご住所を入力ください。

※参加登録QRコードを読み取れない場合は、下記のURLからも登録できます。

(12日) : https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_9ztFWL3IR8uk0mg_BESNMg

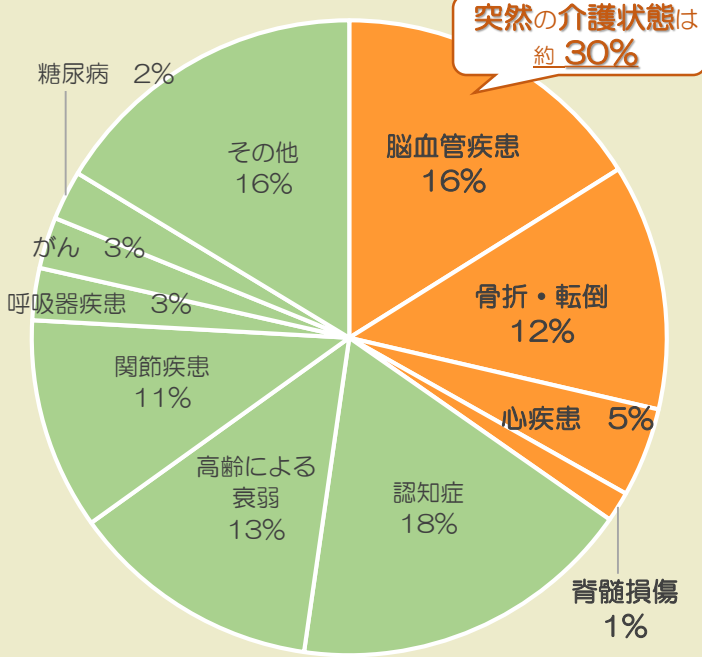
(17日) : https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_Kv2A08oSNSfcs-togs8Nw



高齢化が進む今、介護は誰にとっても身近なことになりつつあります。

介護には多額の費用や精神的・肉体的負担が伴うことがあります。今から介護に備えておくことが重要です。

介護が必要となった原因



出典：厚生労働省「令和元年 国民生活基礎調査」

突然の介護状態は約30%

介護にかかる費用（1人あたり）

(公的介護保険制度) サービス利用料
※収入により1～3割負担

+

(初期費用)
平均 69万円

+

(月々の費用)
平均 7.8万円

(介護期間)
平均 4年7カ月

合計 約500万円

公的介護保険制度では、介護サービス利用時に利用者の収入に応じて1～3割負担が発生しますが、それだけでは足りないケースや公的介護保険制度の対象外となっているサービスが必要となってくるケースも考えられます。そのため、介護が必要な方『1人あたり約500万円』が必要となっています。

「介護共済」は、2本の柱

介護に直面しても

辞めない選択を「介護共済」でバックアップ



経済的負担を軽減

経済的負担を軽減

お手頃な掛金で介護費用を準備



精神的負担を軽減

精神的負担を軽減

「介護共済ヘルプデスク」で支援

● 「要介護2」以上で介護給付金

公的介護保険制度に定める要介護2以上に認定、または所定の要介護状態が180日以上継続した場合、介護給付金をお支払いします。

● 組合員、配偶者、親も加入可

組合員本人だけでなく、配偶者・組合員の親・配偶者の親が加入できます。(最大6名)

● 親の介護による離職を防止

親世代も加入しやすい掛金設定です。

65歳まで
290円

70歳
680円

80歳
1,410円

※100万円あたり掛金例

ダブルサポート

無料

☎ 0120-801-186

24時間サポート
年中無休

● 介護相談電話サービス

専用フリーダイヤルで介護に関わる悩み・不安によりそって、精神的負担をサポートします。

● 介護相談訪問サービス

ケアマネジャーや介護福祉士などの有資格者が訪問し、介護に関する相談にきめ細かく対応します。

組合員

配偶者

親

離れて暮らしていても、訪問可能

※離島など一部地域を除き、国内対応可能